



広報

さろま

賀春



1992

No. 411

7

佐呂間町民憲章

進んできまりを守り、明るく平和なまちをつくれます。

年頭のご挨拶



佐呂間町長

堀 次郎

明けましておめでとうございます。
町民の皆さんと共に輝かしい新春を迎えることができましたことを心から嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。

昨年は世界的にも大きな変動があり、我が国を取り巻く情勢も一段と厳しさを感ずるところであります。時に、ウルグアイラウンドにみられる農産物の貿易自由化は食糧生産基地としての北海道において、その影響は計り知れないものがあります。いかに自由化経済の国際社会とはいえ、それぞれ自国の特性により、覆すことのできないものがあると思われまします。にもかかわらず、日本農業の最後の砦であった米においても厳

しい結論を迫られております。また、五年間沈むことを知らずに伸びてきた日本経済の成長もバブル的現象に変化し、いとも簡単にバブルが崩壊、そのため発生した株価の暴落は金融市場に大きな打撃を与え、大型倒産の続出した年でもありました。更に、社会的信用度が最も高い大手金融機関の不正融資などは真面目に働いている善良な国民にとっては極めて残念な事件でありました。一方では何時沈静するか分からない雲仙普賢岳の噴火や台風十九号がもたらした各地における膨大な被害を知るとき本当に気の毒であり、それに比べほとんど自然災害のない地域に住んでいる私たちは何と幸せであることか実

感させられた年でもありました。

さて、私たちの町の昨年は振り返ってみますと、基幹産業であります農業については、冷夏の影響により米の収穫が著しい不良となりましたが、他の作物については平年並みかあるいは平年作を超える出来であったとの報告を受けています。しかし本町農業の主体を成しています畜産特に酪農家にあつては乳価の値下げホル牡犢の安価、廃用牛並びに初妊牛等の個体価格が例年になく安値となり厳しい年であつたと思われまします。漁業にあつては暖冬が毎年の現象であり、流水の侵入が昨年もみられましたが日頃の対策が功を奏し被害から免れたことは幸いでありました。全体の生産高については、外海のホタテの減産があつたにもかかわらず湖内養殖やその他の生産に努力され平年並みの実績であつたと報告を受けています。

次は林業関係であります。皆さんもご承知のとおり村井産業の倒産にみられるように厳しい年でありました。本町においても少なからずその影響はみられましたが、関係者の献身的な努力によつてある一定の明るい方向で新年を迎えたことはひと

つの救いでありました。

昨年は何と申しまして第二期佐呂間町総合計画実施初年の年でありました。「自然の豊かさ」と調和した産業と文化の郷」から「大地に根ざした自然と英知を育むまち」を目指して、第二期総合計画がスタートいたしました。

さて、今年も激変が予想される社会情勢の中で新しい年を迎えました。が、町が取り組まなければならない課題は山積みしております。しかし決して急ぐことなく現状を十分見極めながら皆さんと共に共通の真実を探究し前進して参りたいと考えております。皆さんもすでにご承知のとおり広報さろまの「対話の窓」で広く町民の皆さんと対話をさせて頂いておりますが、町政執行に対し大変参考とさせて頂いております。今年も大いに意見をお寄せ頂きたいと願っております。

最後になりましたが、本年も皆さんにとりましてご健康で稔り多い年でありましよう、心からご祈念申し上げます。上げ新年のご挨拶といたします。

新春のご挨拶



佐呂間町議会議長

斉藤 公男

明けましておめでとうございます。
すがすがしい気持ちで平成四年の
新春を迎え、皆様と共に祝いでき
ます事を心からお慶び申し上げます。
東西冷戦の終焉をみ、ソ連の市場
経済への移行に注目いたしていたと
き、一月十七日、国民の等しく戦争
はないであろうと、あつてはしくな
いと願っていた湾岸戦争の勃発は、
全世界に強い衝撃をあたえ、またソ
連のバルト地方への侵攻は、これほ
ど私達の心肝ひえる程の事件であつ
たと思います。しかし、八月のソ連
のクーデターは幸いにも短期に終結
をみた事は世界的にも幸せであつた
と思います。一方国内にあつては、

歴代内閣の中でも国民の信頼度の高
かった海部内閣の突然の総辞職と、
変つて宮沢内閣の誕生を見たものの
政治改革をはじめ外交、経済政策に
と難かしい問題が山積いたしており
ます。

バブル経済の崩壊は減速景気とな
つて現われ、国の税収は大きく落ち
こみ、その影響は地方自治への交付
税にも現われるのではないかと心配
するむきもあります。こんな中で、
町の第二期の長期総合計画が三月の
定例会で議決され、初年度の事業は
計画通り進められて参りました。三
年計画で実施されてきました庁舎の
改築も外構工事と共に終り、これか

らは開かれた交流の場として活用さ
れます事を期待いたします。

三町三漁協が中心となつて取り進
めておりましたウロの処理施設も、
十月に着工されこの三月に完成し、
永年待望されておりました水産物の
廃棄物処理も、四月から始動するこ
とになりました。願望されておりま
した葬斎場も暮れに落成をみ、継続
事業は土地基盤整備をはじめ総合公
園の整備、道路、学校関連施設等地
域住民に密着した整備も計画通り実
施されました。私たち議会といたし
ましても、出来るだけ皆様のご要請
に答えるべく努力をいたしておりま
す。

今高齢化が進むなか、福祉制度の
充実、環境の整備、職業能力の開発
等更にきめ細やかな施策が必要にな
ると考えます。その果すべき役割り
の重要性を認識し、今年も皆様と共
に相携へ結束して、明るく安定的な
町づくりの為に努力を続けて参りま
す。

年頭にあたり一言申し述べ、皆様
のご健勝とご精進をお祈り申しあげ
新春のご挨拶といたします。

謹賀新年

●町長 堀 次郎

●助役 宇佐美 不二夫

●収入役 長 沢 徹

●町議会

議長 斉藤 公男
副議長 為 広 紀 義

●教育委員会

委員長 石 見 昭 郎
教育長 安 藤 嘉 朗

●農業委員会

会長 森 利 晴
会長代理 渡 部 哲 彌

●選挙管理委員会

委員長 春 木 忠 一
委員 一 同

●監査委員

委員長 宮 崎 正 義
委員 室 井 四 郎

●遠軽地区広域組合消防署佐呂間支署

団 長 鈴 木 重 一
支 署 長 安 藤 雄 治

外 団員・職員一同

新春のご挨拶



佐呂間町教育委員会教育長

安藤 嘉朗

新年明けましておめでとうございます。平成四年度の新春を町民の皆様と共に健康で迎えることができたことを心からお慶び申し上げます。昨年中は本町の教育の推進にご理解とご協力をいただき心からお礼申し上げます。

近年、国際化や情報化の進展など社会環境が激しく変化する中において、町民一人ひとりが自己の啓発に努めて個性や能力を伸ばし生涯に渡って生きがいのある充実した生活の営みと創造的で活力ある地域社会を構築することが強く求められています。

教育委員会としては、来たるべき二十一世紀へ向かつての諸課題を的確にとらえ、新しい時代に対応した教育を想像することが大切であり、生涯学習社会への移行を踏まえ、佐

呂間町の持つ自然の中で育まれた優しさと豊かな心を持ち、変化の激しい社会の中でたくましく生きる青少年の育成や環境が人を育む観点に立ち、望ましい教育環境の整備充実に取り組むと共に、各種社会教育諸施設の整備や情報の提供、更には多様な学習活動やスポーツの振興を図り、ゆとりある社会や高齢化社会に対応する生涯学習社会の実現に向けて鋭意努力しなければならぬものと考えております。

こうした中で、学校教育関係の施設整備は現有施設の機能保持を原点として計画性を持ちながら校舎の二重窓化、外壁塗装、一部内部改修等の維持補修に重点をおき配慮すると共に、町内教職員の皆様の理解を得て情報化機器に関する検討委員会を発足いたしました。更に本町の課題

になっております学校給食は、町総合計画の中でメニュー化が図られたことを受け、これが実施するとした場合の課題把握のため準備委員会を発足し、今後本町に相応しい給食の在り方について模索すると共に細部について多くの意志を聴し、検討を深めてまいりたいと考えております。また、児童生徒数の減少する中にある、学校統合についても通学諸条件の整備等とも併せ検討を進めなければならぬ課題でもあります。

学校教育は、児童生徒に生命の尊さを自覚させ、豊かな情操を養い生涯学習の基礎を培う観点から自ら学ぶ意欲や主体的に学習する力を身につける教育が求められており、このための町内各校教職員の理解と協力を得て学ぶことの楽しさを感じさせる教育の振興に努めなければならぬと考えております。

社会教育については、高齢化の進展や余暇時間の増大、更には技術革新や情報化が益々進む中にある生涯に渡って学び続けようとする人々の要求は一層の高まりを見せておりこのため佐呂間町社会教育の目標である「主体的で心豊かな町民の育成と心のふれあう地域づくりをめざし

て」を基本にして、町民の要請に応える学習活動の奨励や学習活動の場の設定等の援助を進めていく考えであります。

昨年は社会教育及び学校教育を含めた情報発信源として、社会教育日より「夢通信」を発刊いたしました。が、今後も内容の充実に心がけて参りたいと考えており、また新たな試みとして開設した教育相談業務も徐々にご理解をいただき、相談件数も増加の傾向にあり、更に充実し多様化する教育相談に依っていく考えであります。

体育、スポーツの振興は町民誰もが年齢や体力に応じ気楽にスポーツを楽しむ、心身ともに健康で活力ある生活を送ることができるよう体育施設の整備や学校開放事業を促進すると共に、生涯教育・生涯スポーツの観点に立ち関係社会教育団体とも連携を深め、情報の提供や研修講座等の充実に努め町民の多様なニーズに的確に応えようと共に、町民サービスの向上を図り、文化的で創造性豊かな町を築くため、町民各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

A black and white line drawing of a young boy and a young girl running towards the right. The boy is on the left, wearing a cap, a dark jacket, and shorts, with his arms outstretched. The girl is on the right, wearing a dress with a bow in her hair, holding the boy's hand. Both are smiling and appear to be in motion.

それはあなたの問題です

一 席交通事故に遭えば、加害者であれ被害者であれ、その苦しみは本人はもとより家族全員に及ぶ事を改めて自覚し、運転者も歩行者も心を引き締めて今年一年無事故で過ごしましょう。

安全はスピードダウンとゆとりから

快適な冬を

スパイクタイヤ規制の法律が施行されてから初めての冬、街も白く輝く新雪の中で新年を迎えました。

さて、ドライバーの皆さんスタックドレスタイヤでの運転はいかがですか。冬道の安全走行は「路面に合った走行」「スピードダウン」「十分な車間距離の確保」が基本です。

心にブレーキをかけ安全運転に努めましょう。

タイヤチェーン

スノーヘルパー

スベアタイヤ(公道用タイヤ)

長靴
けんち用ロープ
フースターケーブル
針金とペンチ
古毛布・古新聞
ガムテープ等

除雪用ブラシ

スコップ

革手・作業衣類

() 内去年同期

達成日 平成4年2月8日

若佐中 森 要

二十歳になったら

国民年金に加入を

成人を迎えられる皆さん、おめでとうございます。

二十歳になると、成人として多くの権利が認められます。それと同時に義務も課せられますが、国民年金に加入することもその一つです。

平成三年四月からは、二十歳以上の学生も国民年金の加入が義務付けられましたので、忘れずに加入手続きをしてください。

現在、日本の平均寿命は世界一となり、今後もさらに延びると推測されています。こうした中で国民年金は、老後の生活の支えとして大きな役割を果たしています。

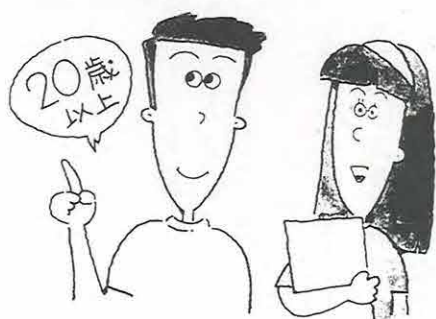
若い皆さんにとって「年金」の話は遠い先のことで、自分には関係ないと思われるかもしれませんが、将来は確実に老後を迎えることとなります。

また万一、人生の途中で不慮の事故にあった場合にも障害年金などが受けられる仕組みになっています。

ます。そのときになってあわてることのないよう、成人を機会に老後のことも考えてみてはいかがでしょうか。

毎年、一月十五日の成人式に出席される方には国民年金について的小冊子を差し上げておりますので参考にしてください。

成人の第一歩として、厚生年金や共済組合に加入していない人は必ず国民年金に加入しましょう。



国保一口メモ

お医者さんの上手なかかり方

●医療費を有効に使うために●



- ハシコ受診はやめよう
検査、処置、注射、薬などをやりなおすため、医療費のムダ使いに。



- 早期発見・早期治療をやたらに診てもらうのは考えものだが、ふだんと様子が違ったら、早めに受診を。



- 薬ねだりはやめよう
やたらにねだる、指示どおり飲まない、いづれも医療費のムダ。



- 健康診断を受けよう
治療より予防を心がけるため、定期的な健康チェックを。

医師の指示に従い、早期治療に心がけましょう。

栄養・運動・休養が健康づくりの基本です。

◎重複受診はやめましょう

あちこちの病院にかかって、病気を治そうとしたことはありませんか。お医者さんは、病気が薬の効きめと体力の充実があつて治る潮時を見守っているのです。

健康づくりの基本は“食べる”“体を動かす”“休養をとる”という三つの行為の調和のとれた生活をする事にあります。

◎健康づくりの三原則

栄養のバランスのとれた食生活は病気に負けない丈夫な体をつくり、適度の運動をする事によって体は強く鍛えられ活力のある状態を維持します。また、十分な睡眠と休養は毎日の疲労を回復し、明日への活力を増します。

◆適正受診と健康づくりの三原則◆

衛生だより

限りある資源を有効に
活用するために

紙類は、再利用のできる資源です。不用になった新聞や雑誌は再生紙として利用され、同じように新聞や雑誌、ダンボールに生まれ変わります。

古紙は分類して出しましょう

古紙は種類によって原料として使われます。良質の紙を作るために古紙の分類に協力してください。古紙はこのような新製品となります

段ボール…段ボール箱

新聞…新聞紙

雑誌…洗剤の箱・菓子箱・

絵本・書籍の外装

ケース

模造色上…ちり紙・トイレット

ペーパー

こういうものは入れないでください

古紙の中には、紙として再生できない「禁忌品」は入れないでください。また、牛乳パック・窓あき封筒、ティッシュペーパーの箱

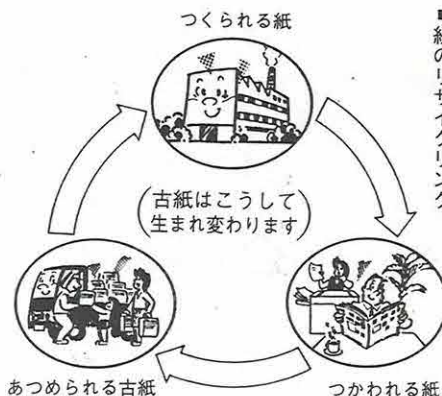
・菓子箱・包装紙は、新聞、雑誌の中には入れないようにしてください。

禁忌品…ポリ袋・発砲スチロール・銀紙・ビニール・

ガムテープ・セロハン

・油紙・アルミ箔など

■紙のリサイクルング



ゴミステーションの

周りの除雪を

冬期間は、降雪等でゴミステーションの周りに雪が積もります。収集に不便をきたしますので、周りの人々により除雪していただくようお願いします。

福祉ガイド

戦傷病者の妻に対する

特別給付金の支給

について

戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法の一部が改正され、新たに次の方が支給対象となりました。

一、昭和五十八年四月一日以後に

戦傷病者等の妻となった者

二、次に掲げる特別給付金を受ける権利を取得した戦傷病者等の妻であって、当該戦傷病者等が

昭和五十八年四月一日から昭和

六十一年九月三十日までの間に

病死した者

第二回特別給付金国債いゝぬ号

第六回特別給付金国債いゝり号

第八回特別給付金国債いゝは号

第十回特別給付金国債いゝは号

※詳しくは、役場民生課社会係（☎二二三三二）まで問い合わせください。

戦没者遺族

相談員について

戦没者遺族の援護の相続に応じ必要な指導や助言を行うため、戦没者遺族相談員として佐呂間町遺族会々長長屋麻一さんが厚生大臣より委託されております。

戦没者遺族にかかる各種年金、給付金等の受給に関する相談やその他戦没者遺族の生活上の問題に関するなどについてご相談ください。

戦没者遺族相談員

北 長屋麻一さん

担当区域

・佐呂間町 ・端野町

・置戸町 ・訓子府町

・留辺蘂町



問い合わせ先（☎二二三三二）

衛生だより
福祉ガイド
民生課衛生係
民生課社会係

ま ち の 話 題

十二月一日、町体育館で第十七回佐呂間町民剣道大会が行われました。大会には、小学生から一般まで三十チーム百五十三名が参加し、団体戦・個人戦に熱戦を繰り上げました。結果は次のとおりです。(各部門とも優勝のみ掲載します。)

◎ 団体戦

- 小学生男子低学年の部
栄Aチーム
- 小学生男子高学年の部
栄Aチーム

- 小学生女子の部
富武士チーム
- 中学生男子の部
佐呂間中学校
- 中学生女子の部
幌岩中学校
- 高校・一般男子の部
佐呂間Bチーム

◎ 個人戦

- 小学生男女の部(一～二年生)
宮前町 和田 鉄平
- 小学生男女の部(三～四年生)
大成 仁義 晃博
- 小学生男子の部(五～六年生)
栄 十亀 淳史
- 小学生女子の部(五～六年生)
富武士 船木沙緒里
- 中学生男子の部
西 富 森岡 大貴
- 中学生女子の部
幌岩 亀井摩貴子
- 高校・一般女子の部
幌岩 松永みち子
- 高校・一般男子の部
浜佐呂間 仲野 寿浩
- 一般男子の部(三五～四九歳)
宮前町 永井 常幸
- 一般男子の部(五十歳以上)
西 富 佐々木武実
- 選手権の部
浜佐呂間 仲野 寿浩



十二月一日、佐呂間コミュニティセンターでパソコンを使った「情報フェア」が行われました。

これは、町民の皆さんにパソコンに対する理解と興味を深めてもらうと、佐呂間情報発信クラブ(代表 森田正志さん)と町商工会青年部(部長 馬場雅之さん)が主催して行ったもので、会場には約二十台ものパソコンが用意されました。

来場者たちは、クラブ員に教わりながら製図の作成や表計算、色々なゲームなどに挑戦していました。



十二月八日、町体育館で第七回三百歳バレーボール大会が行われました。

三百歳とは、一チーム九人の年齢を合わせたもので、大会には町内各地域から十四チーム約百七十名が参加しました。

予選ブロックでは、各コートで好プレー・珍プレーが続出するなか、観客の声援に励まされながら白熱した試合が繰り広げられました。決勝トーナメントは予選ブロックの成績により一部と二部に分かれ、優勝は一部が富武士・二部は栄チームでした。

「東京サロマ会」から 町民の皆様へ

東京サロマ会会長 小松 稔

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨今の地元「佐呂間町」の発展にはまことに目をみはるものがございます。すばらしいふるさとサロマを離れて、永い道のりを経て東京の空の下で活躍している皆さんが一同に会する「東京サロマ会」が昨年十月に発足してから今年で二年目の年輪を迎えました。

会の発足におきましては、役場をはじめ多数の地元の方々にご支援を賜り誠にありがとうございます。この一重に会の主旨・目的にご賛同とご理解をいただいた賜ものと存じますが、各方面の方々にはひとかたならないご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

「東京サロマ会」は発足以来、(一)会のため(二)会員のため(三)郷土のためにモットーに研鑽と交流に努めてま



いりました。これからもふるさとを愛する素晴らしい活躍をしている会員の方々と協力して、郷土の発展のためにも郷土の方々との国際的な視野を広げながら実際にお役に立つ事柄を実行する所存でございます。

つきましては引き続きご協力・ご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

地元の皆さまの益々のご繁栄を願ひ、より一層「佐呂間町」の発展を願ってやみません。

吉祥の年をひらくにあたり「東京サロマ会」の会長として新年のご挨拶に代えさせていただきます。

「東京サロマ会」会員募集

— 佐呂間町出身の東京近郊周辺に在住の方を紹介してください —

昨年10月6日に「東京サロマ会」が発足しました。

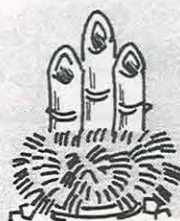
町民の皆さんの知人・友人で東京近郊に在住の方がおりましたらご紹介ください。

連絡先 東京都台東区東上野1丁目10番6号 小松貿易株式会社内

東京サロマ会事務局 会長 小松 稔 (☎03-3831-4560)

役場企画課企画係 (☎2-3311) まで

寿大学俳句講座 作品集



老いゆく子青い鳥追い年うつる

富武士 船木 馨

月落ちて影ひとつなし夜長かな

西 富 小杉ヨシ子

越えて来し婚六十の年迎う

仁 倉 広瀬ミトリ

流行歌流して街は年の暮

北 安斉 守

夫遠く粉雪の舞う誕生日

宮前町 香川 きよ

嫁ぎゆく子に雪片のとどまれり

仁 倉 津田 仁作

裸木の蕭条として山眠る

若 佐 坂口 文江

秋深し生き甲斐求め句を学ぶ

西 富 明坂 久子

風落ちて霜夜に月の弦細く

富武士 船木 道

訣別の言葉もなくして晩秋の雨

富 丘 片山 キヨ

佐呂間町火葬場完成

～一月二日から使用開始～



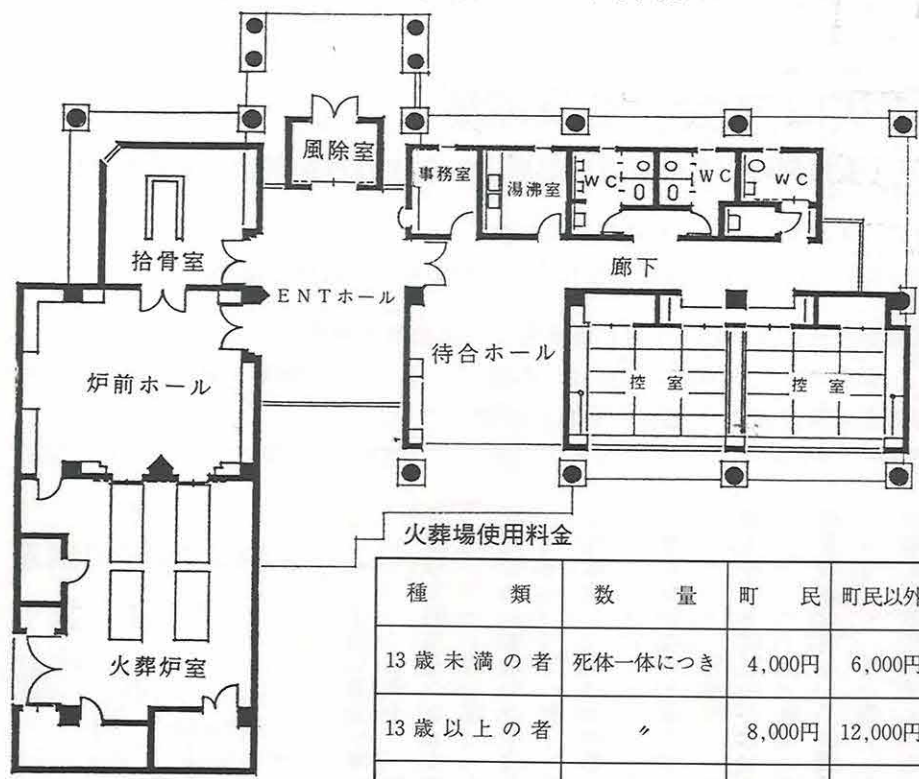
昨年七月から建設が進められていた佐呂間町火葬場が完成し、本年一月二日から使用を開始します。

従来の火葬場は、昭和四十四年に建設されたもので老朽化が進み、施設も手狭であり、また煤煙、臭気などで住民の方々にはご迷惑をかけていました。

新しい火葬場の火葬炉は、最新の技術を結集した三段三次燃焼装置付セラミック炉を採用し、無煙・無臭化の公害防止に万全を期しており、ご遺族の方々には安らぎの場となるよう近代的な建物といたしました。

使用の申し込みについては、今までどおり役場民生課住民係で火葬許可申請の手続きを行ってください。

使用料金については、別表のとおりです。



火葬場使用料金

種 類	数 量	町 民	町民以外
13 歳 未 満 の 者	死体一体につき	4,000円	6,000円
13 歳 以 上 の 者	〃	8,000円	12,000円
6 歳 未 満 及 び 死 産	〃	2,000円	3,000円
その他身体の一部 及 び 胞 衣 等	一 個 に つ き	1,000円	1,500円

火葬場の名称・位置・電話番号

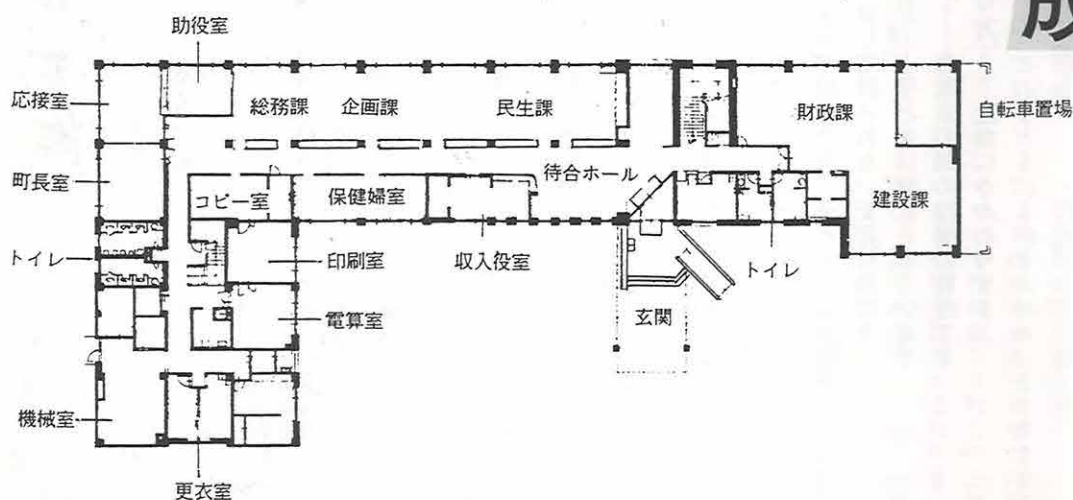
名 称 サロマ斎場
位 置 常呂郡佐呂間町字富丘三百十三番地の二
電話番号 二一八九四八

役場庁舎完成

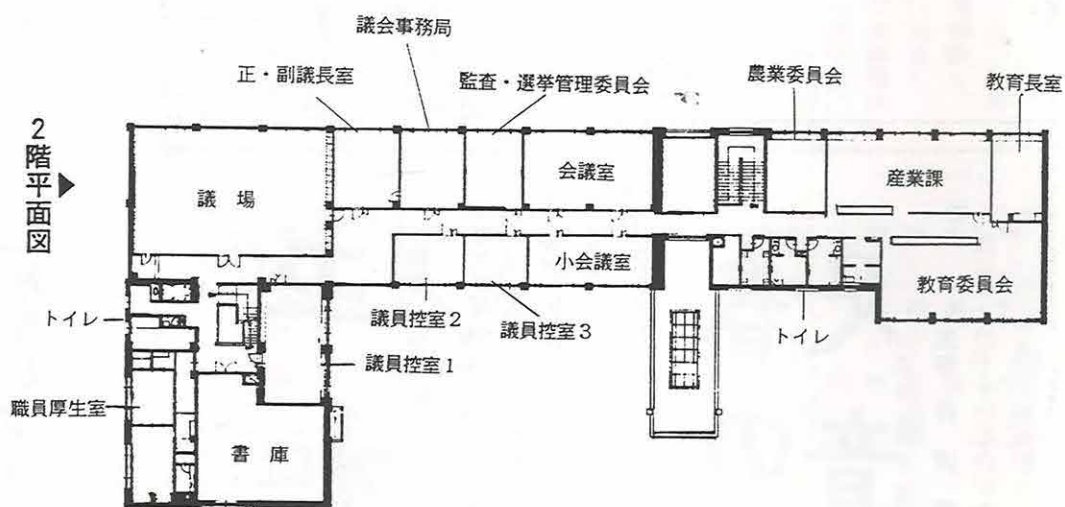
役場の庁舎については、平成元年
度から年次的に改修工事が進められ、
このほど完成しました。
平面図は別記の通りです。



1階平面図



2階平面図



お知らせ

町や関係機関からのお知らせ、行事の案内をのせています。

季節労働者の皆さんへ

・佐呂間町勤労者厚生企業組合総会と冬期技能講習会を次のとおり行います。

企業組合総会

日時 一月十四日(火)

午前十時から

場所 町民センター

冬期技能講習会

日時 二月四日から

場所 町民センター

その他

冬期技能講習会の申し込みを総会前(午前九時より)に受け付けします。

詳しくは、事務局渡部宅(☎二一三四一四)まで問い合わせください。

(佐呂間町勤労者厚生企業組合)

町職員募集

町では、次のとおりと畜場職員の募集をいたします。

募集人員 一名(男性に限る)

応募資格 年齢三十五歳未満

勤務場所 と畜場及び役場

勤務内容 と畜業務及び一般事務

待遇 一般職員に準ずる

採用予定 平成四年四月一日

申込期限 平成四年一月二十日

申込方法 履歴書持参提出

申込先 役場総務課

※その他詳しくは、役場産業課畜政係(☎二一三三二一)まで問い合わせください。

佐呂間町消防出初式

平成四年佐呂間町消防出初式を一月六日(月)に実施します。

消防サイレンを次の時間に吹鳴します。ご了承ください。

サイレン吹鳴時間

佐呂間

・八時三十分

・九時四十五分

浜佐呂間、若佐、栄

・八時

○分裂行進 九時四十五分から

佐呂間市街(江戸っ子前から消防署まで)

○観閲式

十時から(消防支署前)

町民のみなさん、子どもの健全育成を目指し次のことを地域住民のみなで指導したいと思えます。次の問題・行動を見た時は、その場で「だめだよ!」と声をかけてください。ご協力お願いいたします。

「喫煙」……法律で禁止され、子どもの心身発達には有害です

「万引き」……決して許されない犯罪行為です

「車の運転」など……子どもは禁止されています

「深夜の外出」……各家庭の親の指導の責任です

「自転車乗り方」……生命にかかります

※町民のみなさん、どの子どもにも声をかけあいさつをしましょう。

・佐呂間町教育委員会

・防犯協会佐呂間支部

・佐呂間町青少年問題協議会

ぼくとわたしの作品

今月は知来小学校のお友だちの作品を紹介します。



四年 石井 智子

線の美しさ、文字全体のバランスなど優れた作品です。名前の位置をもう少し下げると、なお良かったですね。



五年 芹沢 貴雄

点画にはまだ不十分な点がありますが、一つ一つの字形は整っており字の配列も揃っています。



ベビーフェイス



浜佐呂間 高橋 利演さん
美樹子さん
長 女 眞由子ちゃん
平成2年11月23日生

こんにちは、私 眞由子
まゆちゃんと呼ばれています。

好きな食べ物はカレーライス、食べるのがとっても早い。好きな色は赤、真っ赤な服が多いんです。

生まれた時は少し小さかったんだけど、今はちよつぱりおでぶさん。毎日ご飯がおいしくて、食べても食べても「マンマ、マンマ」とお母さんを困らせています。

私は、おうちの廊下が大好きでいつも遊んでいます。とっても大きいんだよ。おばあちゃんに買ってもらう

たゴーカートで「ブーン」そして階段のぼり、まだ一人で降りれないけれど、ぼるののは大好きなんです。次は歩行器でアンヨの練習、その次はハイハイで好きなところへ、そして疲れたらまたゴーカートで「ブーン」他にもトンネルやすべり台も大好きです。

もうそろそろこの大きな廊下をアンヨしてみんなを喜ばそうと思っています。

近くにお友達がいなくて誰かお友達になってください。楽しい廊下で一緒に遊びたいな。まっています。



なかま 佐呂間ママさんバレエボールチーム

私たちママさんバレエボールチームは、毎週二回午後七時から九時までの二時間、三浦久美子さんの指導のもと明るく楽しい練習をしています。チームは結成以来二十年の歩みが続けていますが、発足当時のメンバーはもう五十歳を過ぎシニアへと移っています。

私たちは常に心からスポーツを楽しむ姿を大切にしています。シニア大会出場

の時は若いチームが練習台になってくれ、若いチームが出場する時はベテランチームがお世話と応援にまわります。今年は道東大会紋別地区予選で優勝し、道東大会に出場、「せっかく来たのだから一つくらいは勝ちたいね」と言っていたのが、お父さん子どもたちの応援に支えられ何と準優勝してしまいました。これも主人の良き理解と子どもたちの励ましがあったからだに感謝しています。この大会に出場したことで、チームも一回り大きく成長し友情の絆も更に強くなりました。これからも社会スポーツ生涯スポーツを実践する私たちは、より多くの仲間と一つの目的に向かって努力していきたいと思っています。



一年 須佐 公雄

大好きな馬の絵が画面いっぱい大きく元気に描けました。表情が生き生きしています。



六年 伊東 尚美

物語の雰囲気を出す工夫が見られます。女の子のいるあたりにもう少し手を加えるとさらに良くなるようです。

ご寄付ありがとうございます

ございました

宮前町 北原 信男さん

佐藤 由紀さん

内藤 義明さん

清治千代子さん

永代町 佐藤 康世さん

東 中村 敦子さん

知来 森岡 成憲さん

北見市 ふだん記と自分史
さいはてグループ

●佐呂間町青少年育成会から、
十一月二十三日に開催された
「松井直美ショー」の収益金を
次の各団体へ寄付されました

●サロマはばたけ子供会

●青空子供会

●サロマ金管バンド少年団

●ボーイスカウト

●佐呂間第一団

●佐呂間バレーボール少年団

●栄スビードスケート少年団

●佐呂間スキースポーツ少年団

●佐呂間柔道スポーツ少年団

●佐呂間野球スポーツ少年団

●若佐野球スポーツ少年団

●栄剣道スポーツ少年団

●佐呂間剣道スポーツ少年団

●浜佐呂間剣道スポーツ少年団

●幌岩剣道スポーツ少年団

●富武士剣道スポーツ少年団

●佐呂間町商店街振興協同組合

●特別養護老人ホームへ

●若佐 堀川フミヨさん

中園 豊田 静さん

川西 千葉 安高さん

朝日 近藤 義光さん

富丘 角田 フヂさん

宮前町 向井 勇さん

知来 小林ハナコさん

富武士 石井ナカ子さん

壬生 武雄さん

船木長太郎さん

石田 一郎さん

●若佐 堀川フミヨさん

中園 豊田 静さん

川西 千葉 安高さん

朝日 近藤 義光さん

富丘 角田 フヂさん

宮前町 向井 勇さん

知来 小林ハナコさん

富武士 石井ナカ子さん

壬生 武雄さん

船木長太郎さん

石田 一郎さん

●若佐 堀川フミヨさん

中園 豊田 静さん

川西 千葉 安高さん

朝日 近藤 義光さん

富丘 角田 フヂさん

宮前町 向井 勇さん

知来 小林ハナコさん

富武士 石井ナカ子さん

壬生 武雄さん

船木長太郎さん

石田 一郎さん

きわやか 君 西村 宗



私たちのまち

人口	7,829	(前月比 -13)
男	3,769	(-4)
女	4,060	(-9)
世帯数	2,535	(-2)

11月30日現在

編集後記

明けましておめでとうございます。
お正月は皆さまのように
お過ごしでしょうか。忘年会
でお酒を飲み過ぎ、正月は寝
正月で休肝日と行きたいところ
ですが、年が明けたら新年
会等でまた飲む機会が多いこ
とと思います。体には十分気
をつけてください。
♪皆さまは初詣に行きましたか。
何をお願いしてきましたか。
か。今年は、元旦朝に幌岩山
に登り「初日の出ツアー」に
参加してきました。今年こそ
は良い年であるように...

お詫びと訂正

十二月発行議会だより(第
八号)のうち、第三回定例会
一般質問で、船木議員のトカ
ロチ地区の営農用水について
のご質問に対し、産業課長が
答弁した中で、「この警報を見
落とす」とお答えしましたが、
調査した結果事実誤認であり
ましたので、第四回定例会で
「この警報は確認されていた
が、営農用水組合の」に改め
答弁内容を変更させていただきました。
ご迷惑をかけた関係者に対
し深くお詫び申し上げます。本誌
により訂正させていただきます。